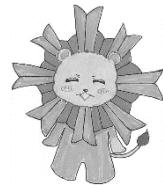


朝日ヶ丘



第6号

令和7年10月9日(木)

千葉市立朝日ヶ丘中学校

Tel: 043-273-6651

充 実

学校長

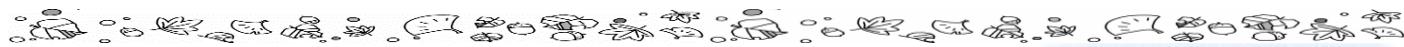
10月に入り、ようやく朝晩が涼しくなり、過ごしやすくなってきました。学校は折り返し地点を迎える本日、前期終業式を迎えることができました。保護者の皆様におかれましては、本校教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて、夏休み明けも生徒の活躍する場面が多くありました。9月10日には「千葉市中学校英語発表会」が開催され、多くの学校の生徒の前で英語による暗唱を堂々と行いました。また、9月26日には青葉の森公園で開催された「千葉市中学校総合体育大会 駅伝の部」では、男女ともに例年以上に健闘し、「櫻」をつなぐひたむきな姿に感動しました。

さらに、9月30日に「生徒会役員選挙」が行われ、7人の生徒が立候補し応援者や選挙管理委員と充実した選挙活動が繰り広げられました。先日、千葉市民会館で合唱コンクールも無事開催することができました。多くの参観、ありがとうございました。

以前フィギュアスケートで冬期五輪2連覇を果たした羽生結弦選手が「努力はウソをつく」と語っていました。厳しい練習や準備を重ねても、望んだ結果を得られるとは限らない。勝負の世界に生きるトップアスリートならではの実感だと思います。この言葉には続きがあります。「でも、無駄にはならない。『努力の正解』を見つけることが大切」。一見報われないと思う取り組みや失敗も、それらの経験はすべて勝利の未来へと続く布石になると。

つまずいても立ち上がり、新たなステージへと歩みを進めていく。その挑戦の歩みの中でこそ、“なぜ”と思う出来事の「正解」も見つかると思います。日々の学校生活で自分自身の成長の喜びを感じることのできる後期の生活を目指してほしいと願います。



<千葉市総合体育大会駅伝の部に参加しました>

9/26(金)に青葉の森で行われた駅伝大会に、代表選手が参加をしました。

夏休みからの練習の成果を発揮し、男子は57校中16位、女子は54校中4位

(県大会出場)という立派な成績を収めました。なお、女子については11/1

(土)に柏市で開催予定の県大会に出場します。県大会での健闘も期待しています。



<合唱コンクールを行いました>

10/7(火)に千葉市民会館で合唱コンクールを行いました。どの学級も練習の成果を十分に発揮し、大変素敵な歌声をホールに響かせました。お子様のこれまでの努力を、是非ご家庭でも褒めていただければと思います。各学年の最優秀学級をお知らせいたします。

～最優秀賞～

1学年:B組 自由曲「大切なものの」

2学年:B組 自由曲「旅立ちの時～Asian Dream Song～」

3学年:A組 課題曲「ふるさと」 自由曲「消えた八月」

～審査員特別賞～

D組 : ボディパーカッション「夜に駆ける」



＜受賞の記録＞



＜前期終業式 生徒代表の言葉＞

○ 1学年代表

私たち一年生は、4月8日、朝日ヶ丘中学校に入学しました。始めのころは緊張していましたが、これから始まる定期テストや部活動、先輩との交流などの生活に胸を躍らせていました。授業では、小学校と違い、教科ごとに先生が変わりました。50分間の授業は、小学校よりも更に詳しく難しく、おもしろいと感じられる授業ばかりでした。6月11日には、初めての定期テストが行われました。テストに向けて、全力で勉強に取り組みました。私は、満足な結果にはなりませんでしたが、これから先の学習に生かすことを見つけることができました。

そして、初めての学校行事である体育祭。クラスの仲間たちとバトンをつなぎあった学級対抗リレーや、全校が一丸となって応援しあう応援合戦。先輩後輩が関係なく協力しあい、ゴールまで走り抜けた借り人競争。体育祭を通して、クラスの仲だけでなく、先輩方との仲も深めることができました。先日の合唱コンクールでは、千葉市民会館にクラスの個性あふれる歌声が響きました。私たちのクラスは何度も壁にぶつかりましたが、一つ一つの問題に真剣に向き合うことで、合唱を作り上げることができました。

後期に一学年として頑張りたいことは、更にクラスや学年の絆を深めることです。授業で話し合う時間には積極的に発言したり、分かることをお互いに教え合ったりしたいです。また、校外学習では他のクラスの仲間とも協力し、学年で一つのものを作り上げたいです。一年生の皆さん、前期の半年間、ありがとうございました。先生方、先輩方、今後ともご指導のほどお願ひいたします。

○2学年代表

私が前期頑張ったことは、二つあります。一つ目はテストに向けた勉強です。二年生になって、一年生の頃より授業の内容が難しくなり、二年生の最初のテストでは思うような結果を出すことができませんでした。特に数学ではケアレスミスが多く、もっとワークの問題を解いて、完璧な状態でテストに臨むべきだったと反省しました。その気持ちを忘れずに、夏休みは今までで一番勉強しました。何度もワークの問題を解いたり、漢字や単語の練習をたくさんしたりして、テストで全力を出せるように頑張りました。そのおかげで、第2回定期テストでは前回よりも全体的に点数が上がり、うれしかったです。次回のテストも、ワークの問題を何度も解いて、今までで一番良い点数を取れるように頑張ろうと思えました。

二つ目は部活動です。所属している吹奏楽部では、夏のコンクールに向けた練習を頑張りました。今年のコンクールは先輩という立場で、昨年度とは違う緊張感をもちらながら練習することができました。今回のコンクール曲は去年より難しく、最初はできないことだらけで、先輩としてなきけないと感じることもたくさんありました。しかし、ここであきらめてはいけないと感じ、何度も練習して、少しでも吹けるところを増やせるように頑張りました。本番のホールでの演奏はとても緊張しました。でも、去年よりも演奏していた楽しいと感じられました。次のコンクールに向けて、自分が今できる最高の演奏ができるようにたくさん練習します。

後期からは二年生が学校の中心として動くこととなり、今より責任ある行動が求められます。一つ一つのこと
に全力で取り組み、今まで一番良い生活ができるように、これからもがんばりたいと思います。

○3学年代表

私たち三年生が前期に頑張ったことは三つあります。一つ目は、修学旅行です。班別学習や学年全体での活動を通して、今まで以上に絆を深め合い、貴重な思い出になりました。また、実行委員を中心に、一人一人が役割を果たすことができました。二つ目は、先日行われた合唱コンクールです。日々クラス一丸となって練習に取り組みました。細かな音程の違い、パートごとのハーモニーなどを意識して、少しづつ改善していくことができました。大変な毎日でしたが、本番はどのクラスもこれまでの練習の成果を出し切り、最高の合唱を披露できました。後輩の手本としての姿を示せたと思います。三つ目は、学習面です。受験生と呼ばれるようになり、毎回のテスト前など、今までより熱心に自習に取り組んだり、教え合ったりしている姿が見られました。このように、三年生は様々な行事や日々の生活を通して成長してきました。あと半年しかない毎日を、学習や友達との時間を大切にしながら、有意義に過ごしていきたいです。残された時間でたくさんの思い出をつくりましょう。